

調査事項 6. 仮置場開設時の感染症対策の実施状況（アンケート調査結果）

【調査対象】

令和2年7月豪雨において仮置場を設置した下記の26自治体を対象とした。

- 福岡県 : 大牟田市、久留米市、八女市、うきは市、大刀洗町、朝倉市
- 佐賀県 : 鹿島市
- 長崎県 : 大村市
- 熊本県 : 八代市、人吉市、天草市、芦北町、津奈木町、錦町、多良木町、湯前町、相良村、山江村、球磨村、あさぎり町
- 大分県 : 日田市、由布市、九重町、玖珠町
- 鹿児島県 : 垂水市、伊佐市

【回答数】

26自治体中、23自治体（88%）から回答を得た。

【調査内容】

下記の点について調査を行った。調査票は次ページのとおり。

- 問1：仮置場内での新型コロナウイルス感染防止対策として、現場での運営に係る職員に向けて、実施した内容
- 問2：仮置場内での新型コロナウイルス感染防止対策として、仮置場への搬入者（市民、収集運搬業者、ボランティア等）に向けて、実施した内容
- 問3：仮置場の運営時に、関係者に新型コロナウイルス感染者（又は濃厚接触者）が発生した場合の対応等

【調査票】

設問	ご回答欄														
問1／仮置場内での新型コロナウイルス感染防止対策として、現場での運営に係る職員に向けて、具体的に実施した内容があれば、お教えてください。	○・×は、いずれかを選択(一方を削除)してご回答ください。 それ以外の欄は、具体的な内容をご記入ください。														
1-1. 職員の装備	<table border="1"> <tr><td>① マスクの着用</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>② フェイスシールド・マウスシールドの着用</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>③ ゴーグルの着用</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>④ 防護服(タイベック等)の着用</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>⑤ 手袋の着用</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>⑥ その他()</td><td>○・×</td></tr> </table>	① マスクの着用	○・×	② フェイスシールド・マウスシールドの着用	○・×	③ ゴーグルの着用	○・×	④ 防護服(タイベック等)の着用	○・×	⑤ 手袋の着用	○・×	⑥ その他()	○・×		
① マスクの着用	○・×														
② フェイスシールド・マウスシールドの着用	○・×														
③ ゴーグルの着用	○・×														
④ 防護服(タイベック等)の着用	○・×														
⑤ 手袋の着用	○・×														
⑥ その他()	○・×														
1-2. 仮置場内に設置したもの	<table border="1"> <tr><td>① 消毒液(アルコール等)</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>② 体温計</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>③ サーモグラフィ</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>④ 飛沫防止用のシートやアクリル板(受付対応時等)</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>⑤ その他()</td><td>○・×</td></tr> </table>	① 消毒液(アルコール等)	○・×	② 体温計	○・×	③ サーモグラフィ	○・×	④ 飛沫防止用のシートやアクリル板(受付対応時等)	○・×	⑤ その他()	○・×				
① 消毒液(アルコール等)	○・×														
② 体温計	○・×														
③ サーモグラフィ	○・×														
④ 飛沫防止用のシートやアクリル板(受付対応時等)	○・×														
⑤ その他()	○・×														
1-3. 運営上のルール	<table border="1"> <tr><td>① 人との離隔距離の設定</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>② 作業前の検温の義務付け</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>③ 休憩ルールの設定(休憩時間をずらして密集を回避する、休憩中の会話を控えさせるなど)</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>④ 作業時間中の定期的な手洗い・うがいの実施</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>⑤ 装備品や椅子等の定期的な消毒の実施</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>⑥ 決まった職員同士を組ませる(シフトを固定し、接触者を増やさない)</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>⑦ その他()</td><td>○・×</td></tr> </table>	① 人との離隔距離の設定	○・×	② 作業前の検温の義務付け	○・×	③ 休憩ルールの設定(休憩時間をずらして密集を回避する、休憩中の会話を控えさせるなど)	○・×	④ 作業時間中の定期的な手洗い・うがいの実施	○・×	⑤ 装備品や椅子等の定期的な消毒の実施	○・×	⑥ 決まった職員同士を組ませる(シフトを固定し、接触者を増やさない)	○・×	⑦ その他()	○・×
① 人との離隔距離の設定	○・×														
② 作業前の検温の義務付け	○・×														
③ 休憩ルールの設定(休憩時間をずらして密集を回避する、休憩中の会話を控えさせるなど)	○・×														
④ 作業時間中の定期的な手洗い・うがいの実施	○・×														
⑤ 装備品や椅子等の定期的な消毒の実施	○・×														
⑥ 決まった職員同士を組ませる(シフトを固定し、接触者を増やさない)	○・×														
⑦ その他()	○・×														
1-4. 対策の周知方法	<table border="1"> <tr><td>① 作業前日までに、講習等を実施</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>② 作業前日までに、文書等で通知</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>③ 当日の作業開始前に、口頭で伝達</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>④ 現場で作業を行いながら、適宜指導</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>⑤ その他()</td><td>○・×</td></tr> </table>	① 作業前日までに、講習等を実施	○・×	② 作業前日までに、文書等で通知	○・×	③ 当日の作業開始前に、口頭で伝達	○・×	④ 現場で作業を行いながら、適宜指導	○・×	⑤ その他()	○・×				
① 作業前日までに、講習等を実施	○・×														
② 作業前日までに、文書等で通知	○・×														
③ 当日の作業開始前に、口頭で伝達	○・×														
④ 現場で作業を行いながら、適宜指導	○・×														
⑤ その他()	○・×														
1-5. その他実施した内容(カッコ内にご記入ください。欄が不足時は行を追加してください。)	() ()														
1-6. 上記対応を実施して、課題と感じた点、今後改善したい点があれば、ご記入ください。															
設問	ご回答欄														
問2／仮置場内での新型コロナウイルス感染防止対策として、仮置場への搬入者(市民、収集運搬業者、ボランティア等)に向けて、具体的に実施した内容があれば、お教えてください。	○・×は、いずれかを選択(一方を削除)してご回答ください。 それ以外の欄は、具体的な内容をご記入ください。														
2-1. 搬入時のルール	<table border="1"> <tr><td>① マスクの着用</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>② 車から降りない(積み下ろしは現場職員で対応)</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>③ 入場者数の制限</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>④ 入場者の検温の実施</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>⑤ 入場者の消毒の実施(消毒液の噴霧等)</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>⑥ 接触者の特定を目的とした、入場者の記録</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>⑦ その他()</td><td>○・×</td></tr> </table>	① マスクの着用	○・×	② 車から降りない(積み下ろしは現場職員で対応)	○・×	③ 入場者数の制限	○・×	④ 入場者の検温の実施	○・×	⑤ 入場者の消毒の実施(消毒液の噴霧等)	○・×	⑥ 接触者の特定を目的とした、入場者の記録	○・×	⑦ その他()	○・×
① マスクの着用	○・×														
② 車から降りない(積み下ろしは現場職員で対応)	○・×														
③ 入場者数の制限	○・×														
④ 入場者の検温の実施	○・×														
⑤ 入場者の消毒の実施(消毒液の噴霧等)	○・×														
⑥ 接触者の特定を目的とした、入場者の記録	○・×														
⑦ その他()	○・×														
2-2. 対策の周知方法	<table border="1"> <tr><td>① 自治体ホームページ</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>② チラシ・広報誌の配布</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>③ 防災無線</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>④ テレビ・ラジオ・新聞等のメディア</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>⑤ 広報車</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>⑥ 現場での周知(看板、口頭など)</td><td>○・×</td></tr> <tr><td>⑦ その他()</td><td>○・×</td></tr> </table>	① 自治体ホームページ	○・×	② チラシ・広報誌の配布	○・×	③ 防災無線	○・×	④ テレビ・ラジオ・新聞等のメディア	○・×	⑤ 広報車	○・×	⑥ 現場での周知(看板、口頭など)	○・×	⑦ その他()	○・×
① 自治体ホームページ	○・×														
② チラシ・広報誌の配布	○・×														
③ 防災無線	○・×														
④ テレビ・ラジオ・新聞等のメディア	○・×														
⑤ 広報車	○・×														
⑥ 現場での周知(看板、口頭など)	○・×														
⑦ その他()	○・×														
2-3. その他実施した内容(カッコ内にご記入ください。欄が不足時は行を追加してください。)	() ()														
2-4. 上記対応を実施して、課題と感じた点、今後改善したい点があれば、ご記入ください。															
設問	ご回答欄														
問3／仮置場の運営時に、関係者に新型コロナウイルス感染者(又は濃厚接触者)が発生した場合の対応等についてご回答ください。	問3-1の有・無は、いずれかを選択(一方を削除)してご回答ください。 それ以外の欄は、具体的な内容をご記入ください。														
3-1. 感染者(又は濃厚接触者)の発生に備えた対応方法をあらかじめ準備していましたが、	<p style="text-align: center;">有・無</p> <p>有 → 下記①～③をご回答ください。 無 → 下記④をご回答ください。</p>														
① [有の場合]感染者(又は濃厚接触者)に対し、どういった対応を行う想定としていましたか。															
② [有の場合]仮置場の運営を再開するために、どういった方針を想定していましたか。															
③ [有の場合]仮置場の休止期間中の災害廃棄物対応はどのように想定していましたか。															
④ [無の場合]準備がなかったことで、何か運営上の問題やトラブル等が生じましたか。															
3-2. 上記対応を実施して、課題と感じた点、今後改善したい点があれば、ご記入ください。															

【調査結果】

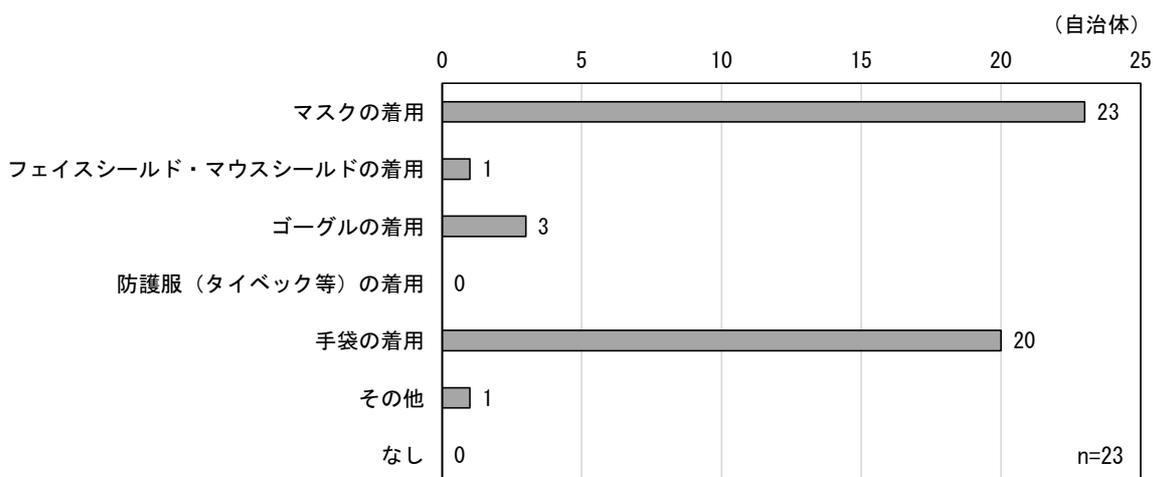
問1 / 仮置場内での新型コロナウイルス感染防止対策として、現場での運営に係る職員に向けて、具体的に実施した内容があれば、お教えてください。

1-1. 職員の装備

- ①マスクの着用 ②フェイスシールド・マウスシールドの着用
 ③ゴーグルの着用 ④防護服（タイベック等）の着用 ⑤手袋の着用 ⑥その他

(調査結果)

マスク着用は全ての自治体において、手袋の着用もほとんどの自治体において行われていた。一方、フェイスシールド、マウスシールド、ゴーグルなどの着用は、一部の自治体に留まっていた。

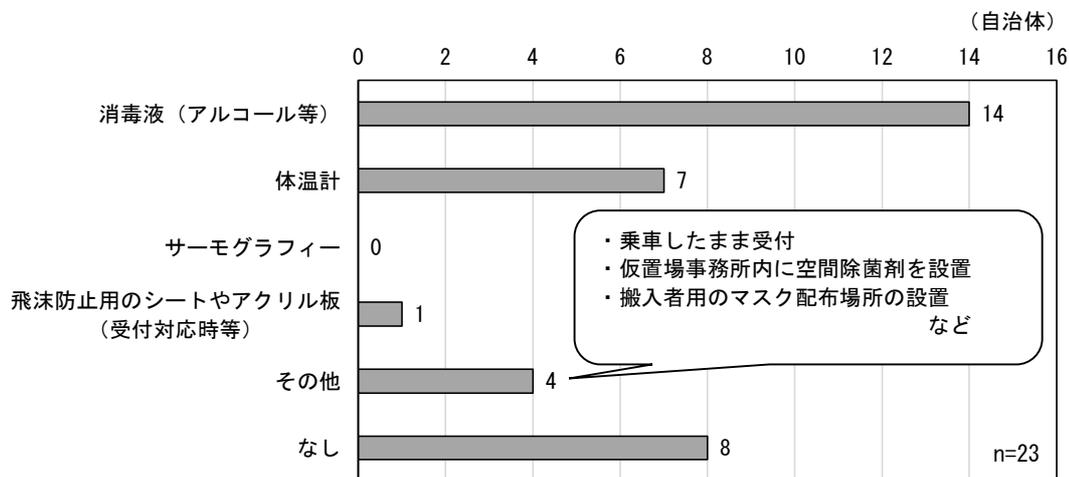


1-2. 仮置場内に設置したもの

- ①消毒液（アルコール等） ②体温計 ③サーモグラフィー
 ④飛沫防止用のシートやアクリル板（受付対応時等） ⑤その他

(調査結果)

半数以上の自治体において、仮置場内に消毒液が設置されていた。体温計も約3分の1の自治体で設置されていた。一方、8自治体では、特に仮置場内に設置した対策物はなかった。



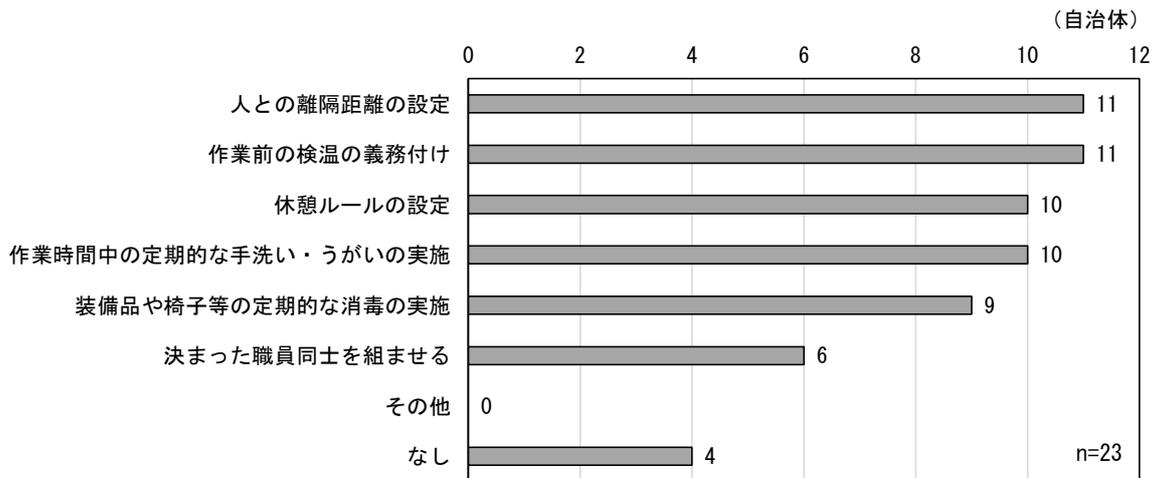
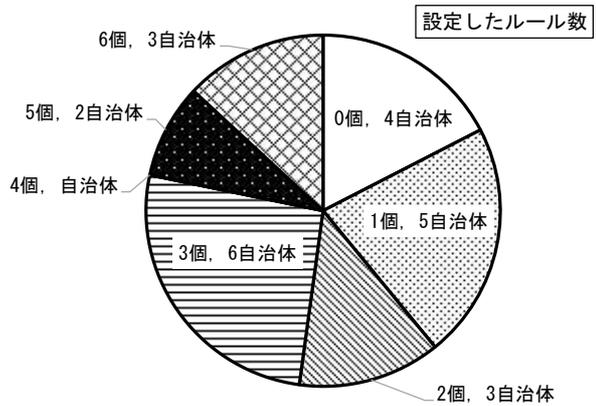
1-3. 運営上のルール

- ①人との離隔距離の設定
- ②作業前の検温の義務付け
- ③休憩ルールの設定
- ④作業時間中の定期的な手洗い・うがいの実施
- ⑤装備品や椅子等の定期的な消毒の実施
- ⑥決まった職員同士を組ませる
- ⑦その他

(調査結果)

調査対象 23 自治体中、19 自治体では運営上のルールが設定されていたが、突出して採用されているものはなく、今回の設問の選択肢のいずれかが採用されているという結果であった。

各自治体において採用されていたルール数の分布をみると、設問の選択肢のうち 3 個のルールを採用していたのが 6 自治体と最も多く、次いで 1 個 (5 自治体) であった。選択肢に挙げた 6 個のルール全てを採用している自治体が 3 つある一方で、特に何もルールを定めていない自治体も 4 つあった。



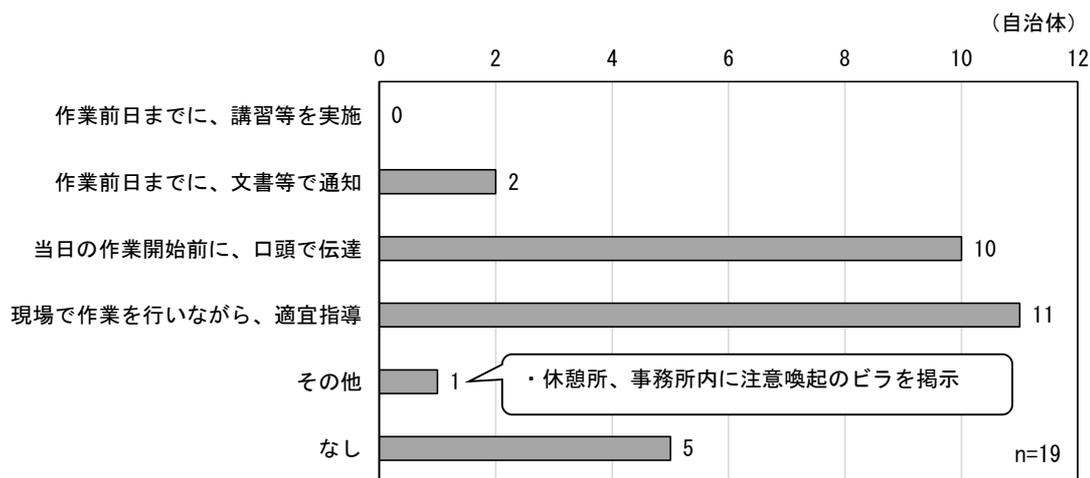
1-4. 対策の周知方法

- ①作業前日までに、講習等を実施
- ②作業前日までに、文書等で通知
- ③当日の作業開始前に、口頭で伝達
- ④現場で作業を行いながら、適宜指導
- ⑤その他

(調査結果)

運営上のルールを設定していた19自治体のうち、対策の周知を行っていた自治体では、ほとんどの自治体において、当日の作業開始前、もしくは現場で適宜指導という形で周知されていた。

一方、特に周知を行っていない自治体も5つあった。



1-5. その他、現場での運営に係る職員向けに実施した内容（自由記述）

- ・（廃棄物処理施設の敷地内に仮置場を設置したため）管理棟出入口などを次亜塩素酸水にて消毒を実施。
- ・団体（5人以上）の会食、飲食は控えるように指導

1-6. 現場での運営に係る職員向けの対応として、課題と感じた点、今後改善したい点（自由記述）

- ・消毒液は当時品薄となっており必要量調達できなかった。今後は災害発生を想定し、事前準備を徹底したい。
- ・マスク着用については、大雨災害発生が非常に暑い時期であり、熱中症についての注意喚起を優先させた。
- ・コロナ禍であっても、状況により優先順位は変化する。コロナ対策のみに囚われず、多様な視点を持ち仮置場の運営にあたりたい。
- ・今回は仮置場の規模が小さく、全く問題なかったが、大規模災害時に設置する大型の仮置場の場合に備えて検討が必要である。このアンケートの質問事項を参考にしたい。
- ・今回設置した仮置場は、直営収集職員が勝手置場のごみを仮置きするためのものであったため、特段職員の配置はしていない。収集職員はマスクおよび手袋を着用して、作業にあたった。
- ・気温が高い場合にマスクなどの着用による熱中症の危険性があったため、交代時間を短くするなどの対策が必要と考えている。
- ・現場職員に対し運営上のルール確認を行い、感染防止に即した対処と意識啓発を更に高めていく。

- ・搬出先が郡外の処理施設もあったが、当時は現在ほどの危機感が無く、特に対応していなかった。
- ・安全面の確保も必要であり、過度な防護は視界不良の原因にもつながるため難しい面もあるが、対応できる予防策は行っていく必要がある。
- ・仮置場での防護服の着用について、気温が高い時期は熱中症の危険性もあり困難と考える。
- ・屋外の作業なので、作業中に密になることはない。食事と休憩時間は屋内で過ごすので今後対策を行う。

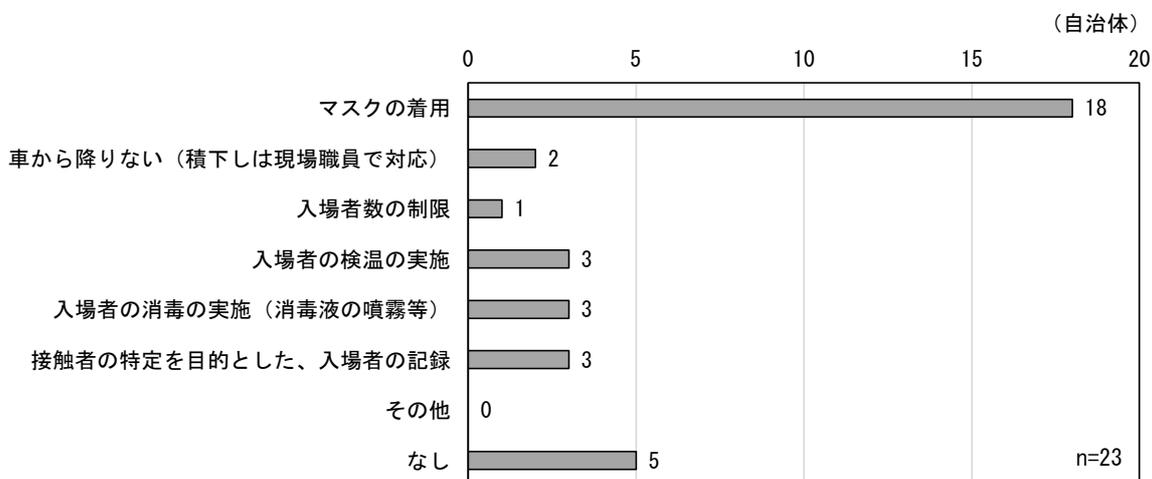
問2／仮置場内での新型コロナウイルス感染防止対策として、仮置場への搬入者（市民、収集運搬業者、ボランティア等）に向けて、具体的に実施した内容があれば、お教えてください。

2-1. 搬入時のルール

- ①マスクの着用 ②車から降りない（積下しは現場職員で対応）
- ③入場者数の制限 ④入場者の検温の実施 ⑤入場者の消毒の実施（消毒液の噴霧等）
- ⑥接触者の特定を目的とした、入場者の記録 ⑦その他

（調査結果）

23自治体中18自治体においては、搬入者向けに何らかの対策が取られており、マスク着用を求める対応は、対策を取ったすべての自治体で実施されていた。検温、消毒、入場者の記録等の実施は、少数の自治体にとどまっていた。

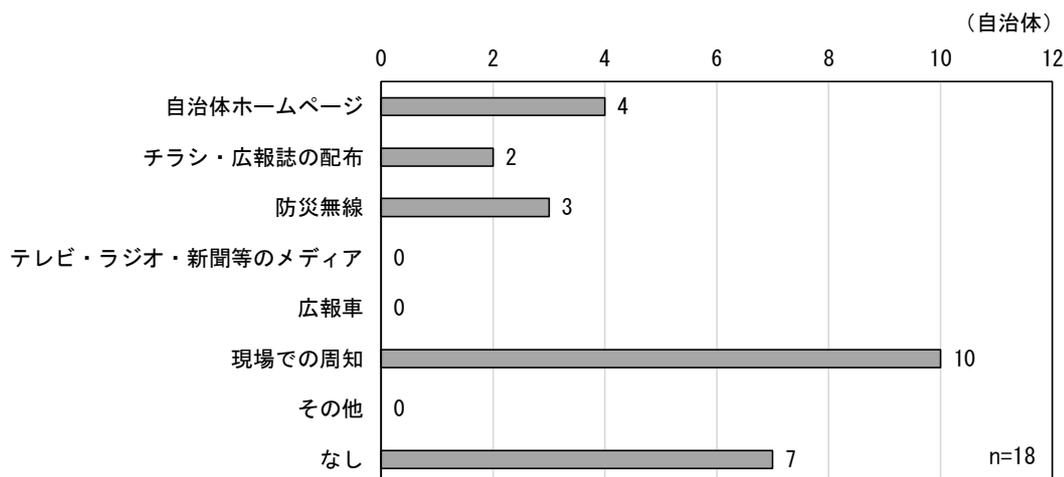


2-2. 対策の周知方法

- ①自治体ホームページ ②チラシ・広報誌の配布 ③防災無線
④テレビ・ラジオ・新聞等のメディア ⑤広報車
⑥現場での周知（看板、口頭など） ⑦その他

(調査結果)

搬入者向けの対策を取った自治体の周知の方法としては、現場で行ったケースが多かった。特段周知を行っていない自治体も多く、現場で必要に応じて要請したケースも多かったとみられる。その他の周知方法として、自治体ホームページ、チラシ・広報誌の配布、防災無線などが挙げられた。



2-3. その他、仮置場への搬入者向けに実施した内容（自由記述）

(本設問に関する回答は特になかった。)

2-4. 仮置場への搬入者向けの対応として、課題と感じた点、今後改善したい点（自由記述）

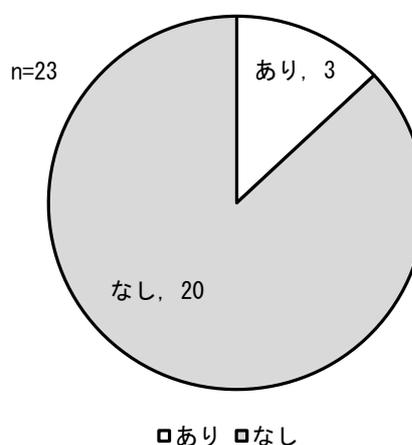
- ・乗車したままで受付し接触を減らす等のコロナ対策は行った。しかし、被災者は生活再建のため、素早いごみの受入を求めており、荷下し作業者が集中、結果作業員間の距離を十分確保できなかった。今後は、作業手順や配置の再考等改善を行いたい。
- ・今回は仮置場の規模が小さく、全く問題なかったが、大規模災害時に設置する大型の仮置場の場合に備えて検討が必要である。このアンケートの質問事項を参考にしたい。
- ・今回設置した仮置場は、直営収集職員が勝手置場のごみを仮置きするためのものであったため、搬入者は収集職員のみであった。収集職員はマスクおよび手袋を着用して、作業にあたった。
- ・搬入者や公費解体業者とも距離を取りながら、感染予防策への協力・周知を行い感染予防を徹底する。
- ・近隣市町村で初の感染情報があったが、搬入がほぼ終了していた時期であり、特に何も対応しなかった。
- ・新型コロナウイルス対策をきちんと行っていなかった為、今後は、搬入者の検温及び消毒を徹底し、広報等でしっかりと周知していきたい。
- ・町民及び事業所への感染対策や感染抑止への協力を申請受付時に呼びかける必要がある。
- ・発災後の市民向けの周知については、災害廃棄物処理に係る膨大な業務に追われ、新型コロナウイルス対策まで気が回らなかった。

問3 / 仮置場の運営時に、関係者に新型コロナウイルス感染者（又は濃厚接触者）が発生した場合の対応等についてご回答ください。

3-1. 感染者（又は濃厚接触者）の発生に備えた対応方法をあらかじめ準備していましたか。

（調査結果）

調査対象 23 自治体中、20 自治体で感染者（又は濃厚接触者）の発生に備えた対応方法が想定・準備されていなかった。



3-1. ①[有の場合] 感染者（又は濃厚接触者）に対し、どういった対応を行う想定としていましたか。

（自由記述）

- ・直ちに抗体検査、PCR 検査を実施し、2 週間程度出勤を停止とする。
- ・感染の疑いのある者は、保健所に連絡し、指示に従う。また仮置場の一時休止を行う。
- ・2 週間程度の欠勤

3-1. ②[有の場合] 仮置場の運営を再開するために、どういった方針を想定していましたか。

（自由記述）

- ・全体に体調確認を実施し、必要に応じて検査キットを用いて検査する。
- ・保健所の指示に従い、施設設備等を入念に消毒を行う。
- ・閉鎖は検討していなかった。

3-1. ③[有の場合] 仮置場の休止期間中の災害廃棄物対応はどのように想定していましたか。

（自由記述）

- ・仮置場運営休止は考えておらず、管理会社、委託業者へ人員を依頼し、最低人員数による受入を実施。
- ・安全が確認されるまでは作業を中止する。
- ・他の職員または委託で対応

3-1. ④[無の場合] 準備がなかったことで、何か運営上の問題やトラブル等が生じましたか。

（自由記述）

（運営上の問題やトラブル等が生じた事例の報告は特になかった。）

3-2. 仮置場の運営時に、関係者に新型コロナウイルス感染者（又は濃厚接触者）が発生した場合の対応として、課題と感じた点、今後改善したい点（自由記述）

- ・ 公共施設等における新型コロナウイルス感染者（又は濃厚接触者）が発生した場合の対応は確認はしていた。国・県・市が提供するマニュアル等に従い対応する。
- ・ 廃棄物に関する新型コロナウイルス感染症に対するガイドラインにそって対応している。
- ・ 今回は仮置場の規模が小さく、全く問題なかったが、大規模災害時に設置する大型の仮置場の場合に備えて検討が必要である。このアンケートの質問事項を参考にしたい。
- ・ 入場者の制限・記録、仮置場休止時のバックアップ施設の準備などを行う必要があると考えている。
- ・ 市の方針に即し感染者等の発生があった場合は、共有部分の消毒対応や仮置場閉鎖など保健所等の指示にそって迅速に対応できるように備えたい。
- ・ 仮に感染者が発生した場合、仮置場臨時閉場等で処理等が進まなくなる恐れがある。予備の仮置場設置などの設定も必要と思われる。
- ・ 当時（R2.7）は管内で感染者がほとんどなく、町内での感染リスクは低かったため、感染対策は重視していなかったが、今後は感染リスクも含めて対策したい。
- ・ 新型コロナウイルス対策の事前準備として、搬入者の検温及び消毒を徹底し、感染者が発生した場合の対応を災害廃棄物処理計画に記載していきたい。
- ・ 今後、感染抑止の徹底及び発生時の対応等検討する必要がある。
- ・ 感染者（又は濃厚接触者）が発生した場合の対応方法については、あらかじめ検討しておく必要があると考える。
- ・ 日々の対応に追われ検温や入場者への対策や感染者が発生した時の対応にまで気が回らなかった。
- ・ 災害発生以前より、当町においては一人も感染者がなく、災害発生当時も県内では新規感染者数が3か月近くゼロの状態が続いており、コロナ対策を考えるよりも、災害廃棄物の処理対応に忙殺された感が大きい。コロナ禍における災害廃棄物処理を事前にマニュアル化するなど準備が必要であったと感じる。